



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2021年3月12日 No.294

シリーズ2021春闘⑨



2021春闘 第2回団体交渉（3月11日）

**安定的な昇給による安心した生活の上に
社員の奮闘と活躍がある！**

<経営側>

- 賃金の引き上げについては、中長期にわたり総額人件費に多大な影響を及ぼすため、慎重な判断が必要。
- 今年度の新賃金は足元の状況を踏まえつつ、定期昇給の実施など極めて慎重に判断する必要がある。
- 足元の状況は、新型コロナウイルス感染症の影響で収益状況が大幅に悪化している。持続的な成長へつなげていくために全社員が一丸となり、さらに生産性の向上に資する抜本的な構造改革に取り組んでいかなければならない。

<組合側>

- 定期昇給を前提とした社員一人ひとりの生活設計がある！
- ベア3,000円の持ち出しは可能である！（組合試算）
- エルダー社員の存在意義と活躍に見合った評価を！
- 業績不振であるからこそ「社員一律」を！

**社員一丸での奮闘が求められている今
社員間に格差をつけることは理解を得られない！**